

SAGA
1868 2018

肥前さが 幕末維新博覧会

佐賀さいご博
150th ANNIVERSARY

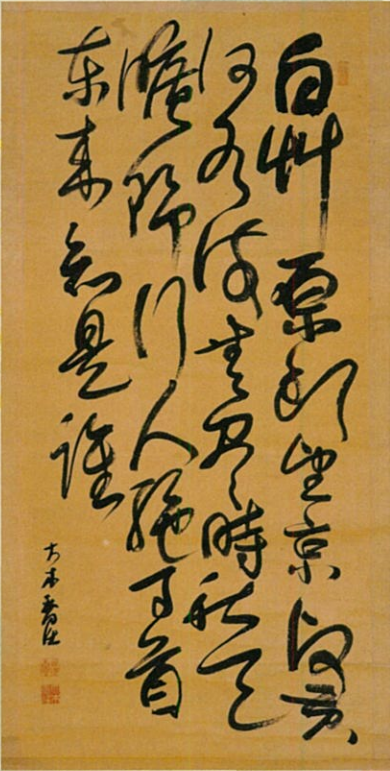
2018.3.17 - 2019.1.14

明治維新への道

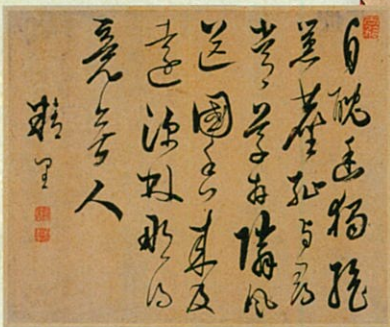
幕末の 佐賀と学問



◆藤田東湖 五言排律



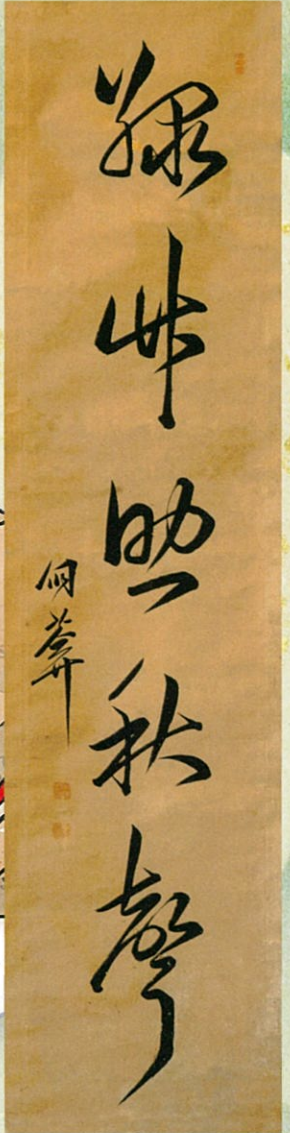
◆大木喬任書



◆古賀精里 七言絶句



◆柴田花守 楠公像



◆古賀侗庵書

平成30年

7月13日(金) ~ 8月10日(金)

佐賀大学美術館 2階

[開館時間] 午前10時~午後5時(入館は午後4時半まで)

[休館日] 月曜日(祝日の場合、翌火曜日休館)

観覧料
無料

期間中、一部資料
を入れ替えます。

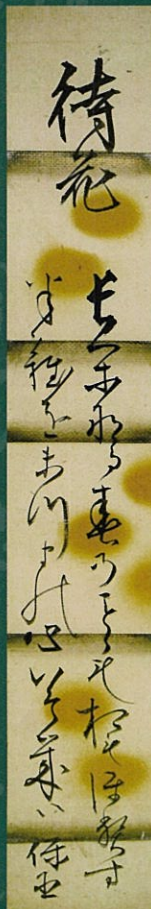
◆背景：副島種臣 書



◆平野国臣 和歌



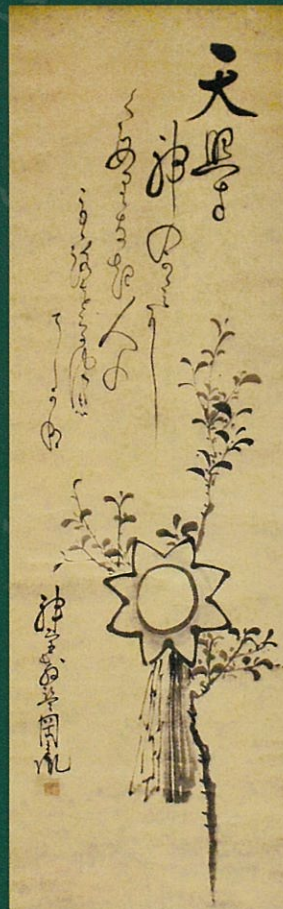
[主催] 佐賀大学 地域学歴史文化研究センター 美術館 [後援] 佐賀県、佐賀市、小城市



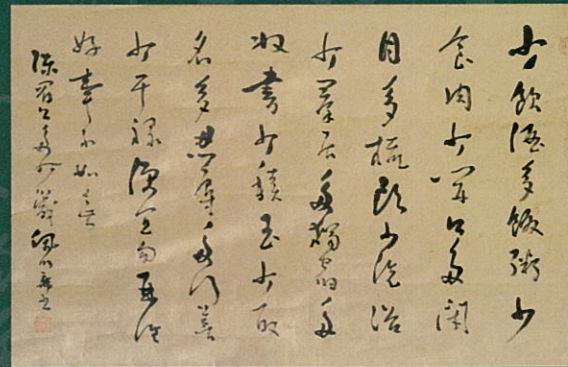
◆真木和泉和歌



◆吉川松根 大黒天図



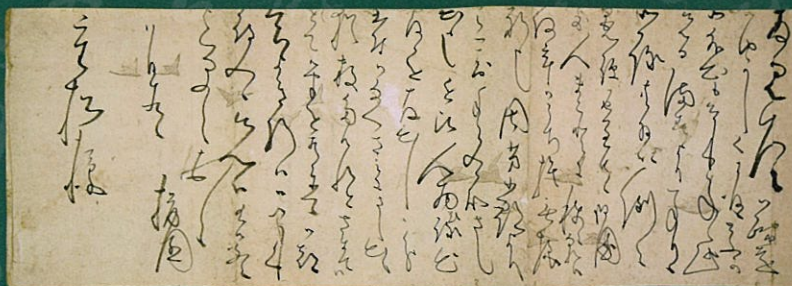
◆岡吉胤画讃



◆草場佩川書



◆フルベッキ写真(「開国五十年史」上)



◆吉川松根書簡



◆「旧約全書・新約全書」

幕末の佐賀と学問 | 明治維新への道

幕末の日本では学問が大きく発展し、各地を遊学して同志と交際する書生の姿が当たり前になっていました。学問を通じて磨き上げた実力、新しい考え方や人的ネットワークが、志士たちによる明治維新の実現に大きな影響を与えます。そして佐賀は、学問の発達という点では全国的に見ても先進的な地域であり、数多くの志士が維新後、新政府に入って活躍します。

学問に励み、時には政治運動に身を投じた幕末の学者や書生たち。佐賀大学が所蔵する、彼らの営為を今に伝える品々を展示し、明治維新とは何だったのかをあらためて考えます。

講演会 Lecture

「幕末の佐賀と学問」

日時：平成30年 7月22日[日] 13:30～

場所：教養教育2号館 2101講義室

講師：三ツ松 誠 (地域学歴史文化研究センター講師)

吉岡 誠也 (地域学歴史文化研究センター研究員)

ワークショップ Workshop

「扇をつくろう!—絵つけ体験」

白い扇面に絵つけし、自分だけのオリジナル扇をつくります。

日時：平成30年 7月29日[日] 10:00～

場所：佐賀大学美術館 1階

参加費
無料
定員10名(要予約)
小学生対象

交通アクセス

- 佐賀駅バスセンター4番のりばから
佐賀市営バスで佐賀大学前下車……………約15分
- 【4】佐賀女子短大・高校線(中央大通り・辻の堂・佐賀大学前経由)
- 【11】佐賀大学・西与賀線
- 【12】佐賀大学・東与賀線
- 【63】佐賀女子短大・高校線(紡績通り・与賀町・佐賀大学前経由)
- 佐賀駅からタクシーで……………約10分
- 佐賀空港からタクシーで……………約20分
- 佐賀大和I.C.から自家用車で……………約20分

駐車場 (無料: 守衛所への申し出必要)

県道54号線沿いの大学正門側に、美術館に隣接した「美術館・カフェオネス利用者優先駐車場」がございます。



佐賀大学地域学歴史文化研究センター

<http://www.chiikigaku.saga-u.ac.jp>

佐賀大学美術館

<https://museum.saga-u.ac.jp/>

〒840-8502 佐賀市本庄町1番地

TEL.0952-28-8333 FAX.0952-28-8215

